



平成 21 年 3 月 12 日

報道関係各位

独立行政法人国立科学博物館

「月の石」の常設展再公開について

独立行政法人国立科学博物館（館長：佐々木 正峰）では、3月17日（火）より当館所蔵の月の石（アポロ11号、17号採取）を常設展示で再公開いたします。
あわせて、月の石にまつわる話をパネルと映像などで期間限定で紹介いたします。
本展示の広報等について、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

【開催趣旨】

1969年のアポロ計画で採取された「月の石」が日本で初公開されてから40年。当時、アポロ11号の月面着陸とともに、大阪万博をはじめ各所で展示された月の石は日本に一大ブームを起こしました。その後、アメリカから日本に寄贈された月の石は長期にわたり国立科学博物館で常設展示されていましたが、上野本館のリニューアルのため収蔵庫に保管していました。このたび、月の石を再度常設展示することとし、この機にあわせ、名物展示として取り上げ、月の石にまつわる話を関連資料で紹介いたします。名物展示終了後は、月の石は引き続き常設展示いたします。

* 「名物展示」とは

国立科学博物館が長期にわたり収集・保管してきた資料の中で、過去に展示として活用され、当時社会的に話題となり人々に強い印象を与えた、いわゆる「名物」となっていたものを再公開し、皆様に再び新たな発見や驚きの機会を提供するミニ企画展です。

【展示会場】 国立科学博物館 地球館地下3階 天文コーナー内

【名物展示の期間】 平成21年3月17日（火）～平成21年9月6日（日）

※月の石は期間終了後も常設展示として公開します

【開館時間】 午前9時～午後5時（金曜日は午後8時まで。入館は各閉館時刻の30分前まで。）

※特別展等により変更することがあります。

【休館日】 毎週月曜日及び6月30日（火）、7月1日（水）

※特別展等により変更することがあります。

【料 金】 通常入館料のみでご覧いただけます。

一般・大学生：600円（団体300円）、高校生以下無料

本件に関するお問い合わせ先

国立科学博物館 展示課 担当：池本、久永
TEL 03-5814-9175、9887 FAX 03-5814-9899
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
E-mail:kikakuten@kahaku.go.jp

～ 国立科学博物館所蔵の2つの月の石 ～



拡大写真

アポロ 11 号が採集した月の石

アポロ 11 号宇宙飛行士が「静かの海」で採集した月の石（上のプラスチック球の中の小片 4 個）と 11 号司令船にのせられて月まで往復した日本国旗。1970 年にアメリカのニクソン大統領から日本政府の佐藤栄作首相に贈られ、大阪万博の「日本館」で展示、その後国立科学博物館に移された。



拡大写真

アポロ 17 号が採集した月の石

アポロ 17 号宇宙飛行士が月面の「タウルス山地」で採集した月の石（プラスチック球内）と 17 号で月まで往復した日本国旗。1973 年にアメリカ政府から贈られた。

* 上記の写真は本展示広報用にご提供いたします。詳しくはホームページをご覧ください。
<http://www.kahaku.go.jp/procedure/rent/index.html>